

会 議 結 果 の お 知 ら せ

宮古市産業立市ビジョン策定委員会令和6年度第3回委員会を次のとおり開催しました。

令和7月2月10日

宮古市産業立市ビジョン策定委員会

- 1 開催日時
令和6年12月24日（火） 午前10時00分～午前10時40分
- 2 開催場所
シートピアなあと2階 研修ホール
- 3 議題
(1) 宮古市産業立市ビジョン実行計画（案）について
(2) その他
- 4 会議の概要
議題について説明した。
詳細は、別紙のとおり。
- 5 問い合わせ先
産業振興部 産業支援センター 産業支援係 電話0193-68-9092

宮古市産業立市ビジョン策定委員会第三回委員会 開催結果

1 出席者（10名）

花坂康太郎委員、植野歩未委員、門坂道弘委員、中居克広委員、寺井 繁委員、
笹平 仁委員、佐々木久志委員、大志田憲委員、小堀内将文委員、渡部玲子委員

2 欠席者（2名）

雲然祥子委員、佐藤 功委員

3 事務局出席者（9名）

産業振興部長 岩間 健

産業振興次長 小成勝則

農林水産次長 飛澤寛一

企業立地港湾課長 竹原和彦

農林課長 裊岩邦行

水産課長 中西秀彦

産業支援センター所長 山崎義剛

〃 副主幹兼産業支援係長 畠山善徳

〃 産業支援係主事 木村孝輝

4 傍聴者

1名

5 議事等

(1) 宮古市産業立市ビジョンの実行計画案について

宮古市産業立市ビジョンの実行計画案について事務局から説明。審議を行った。

(2) その他

次回会議日程について事務局より説明

質疑応答内容

質問・意見	回答
【議題(1)「宮古市産業立市ビジョンの実行計画案について」】 (委員) 11 ページ下段、14 ページは関連する内容なので、表記を福祉関係団体に統一した方が良い。 (委員) 16 ページ コアプロジェクト 水産分野で、「つくり育てる漁業の新たな展開事業」から今回「水揚げの増大」に変更になっている。このプロジェクト名になった背景を説明して欲しい。「海洋変化に対応する水産業の推進」という名前でも良いかと思う。 (委員) 水揚げの増大に関しては、地場で水揚げするものだけか？ 海外や県外で水揚げされた物を冷凍品として持ってきて、魚市場を帳合いし、原材料として販売するなど、有効活用することで水揚げ量に繋がるのではないか。地場物に特化してしまうとどうしても限界がある。 現在、自分のグループではそれを行っている。コンテナも5本10本単位で持ってきており200t、300t仕入れている。原材料の見方も付け加えておけば、魚市場を帳合した時の水揚げ高や金額の増大につながってくると思う。 その他質疑・意見なし	(事務局) ご指摘のとおり福祉関係団体に統一する。 (事務局) 水産ビジョンにおいて、これまでの3項目を4項目に分けて検討した。 水揚げの増大プロジェクトでは、天然資源の減少を踏まえ、つくり育てたもので水揚げを増やそうと取り組むもの。プロジェクトも「つくり育てる漁業の新たな展開」と「遠洋沖合漁業の支援」の二項目に分けている。「つくり育てる漁業の新たな展開」では畜養・養殖への取り組み、「遠洋沖合漁業の支援」では、廻来船・巻き網船誘致などに取り組む。 (事務局) 水産振興ビジョンでそこまで議論が深まっていなかった。水産振興ビジョンの中で文言の追加について考える。

各分野について、出席委員から状況を報告。

(委員)

それぞれの分野で色々やっていくことを集約していると思うので、この通りで特に意見は無い。

(意見・報告)

(委員)

第二回林業ビジョンを昨日開催した。委員から活発な意見をいただいている。コアプロジェクトについては委員が出した意見を集約して載せていると思う。森林業は環境維持が非常に大事な部分。今までは木材の供給がメインだったが、木材価格が低迷している今、木材の供給だけではなく需要側の要望も聞きながら進めて行かなければならないと感じている。

(意見・報告)

(委員)

水産振興ビジョンも 20 日に委員会を開催した。その際、委員から色々な意見が出されている。内容は、今後計画に盛り込むことで現在事務局が調整中。

(意見・報告)

(委員)

一番重点的に取り組む課題は人材の確保。工業は、市民に対しての認知度がまだまだ。広報で企業の紹介が始まっているが、もっと製造業を知ってもらうため、情報発信を強化する必要がある。今でもテクノフェスタ、ものづくり体験、インターンシップに取り組んでいるが、まだ成果に繋がっていない。強化していかなければいけないと感じている。

(意見・報告)

(委員) クルーズ船誘致事業で増える見通しであり、計画通り伸びていくと考えている。港湾利用では、フェリーが休止しているが復活させたい。物流等ボリュームが大きい内容である。各産業力を結集し、港湾利用に繋がる連携が出来れば良いと思う。 (意見・報告) (委員) 資料No.3の16ページで、水産の担い手対策、工業は人材の確保、各委員会で掘り下げているが細かさに差があるように感じる。表に出た時に他の方からご意見が出るかもしれない。 (意見・報告) 【議題(2) その他】 (委員) 来月にはこれまでの意見を実行計画に反映させて、事務局は委員の皆様にお示しすることで調整願いたい。	(事務局) 各分野別ビジョンの策定委員会も、先日開催されたことから、今回の資料にまだ意見が反映されていない状況。分野別委員会で提出された意見と、今回産業立市ビジョン策定委員会で出された意見を反映させた状態で、資料を調整し配布させていただき、第四回の策定委員会に代えさせていただきたい。資料に対しての意見を集約し実行計画とさせていただきたい。 各委員から特に意見なし
--	--